

- 問1 日本の諸地域の自然について説明した資料において、南西諸島の特色をまとめた文として最も適切なものはどれですか。地形や植生の広がり方に着目して選びなさい。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. サンゴ礁が隆起してできた平坦な土地では、泥の多い湿地を利用した稲作が島の主要産業となっている。 | 2. 亜熱帯の気候を生かし、河口や海岸の湿地にはマングローブが広がり、貴重な生態系が見られる。 | 3. 冷涼な気候を好むブナの林が、海岸付近の湿地から山地にかけて大規模な原生林を形成している。 | 4. 大規模な干拓によって作られた湿地を利用して、マングローブの植林による木材生産が盛んである。 |
|--|---|---|--|
- 問2 日本列島周辺の海底地形のうち、九州地方の西側にある東シナ海の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 海岸沿いに砂が堆積してできた砂州が発達し、巨大なラグーンを形成している。 | 2. 水深6000mを超える細長い溝状の地形が続き、プレートの沈み込み帯となっている。 | 3. 大陸から続く水深200m程度までの平坦な海底が広がっており、好漁場となっている。 | 4. 周囲を急峻な斜面に囲まれた、非常に深い盆地状の地形が中心となっている。 |
|---|---|---|--|
- 問3 九州地方の南端に位置する鹿児島県の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2016年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--------------------------------------|
| 1. シラス台地での畜産業が盛んで、特に豚の飼育頭数が全国トップクラスである。 | 2. 県全体がなだらかな平野で構成されており、日本有数の米どころとなっている。 | 3. 九州新幹線的全線開通により、宮崎市との間の移動時間が大幅に短縮された。 | 4. 有明海に面した干拓地を利用して、大規模な海苔の養殖が行われている。 |
|---|---|--|--------------------------------------|
- 問4 鹿児島市の沿岸部において、1983年には海だった場所が2004年には「みなと大通り公園」や「水族館」が位置する陸地へと変化した。このような地形の変化をもたらした背景として正しいものはどれか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 大規模な地震によって地盤が急激に隆起し、海面下だった場所が陸地になった。 | 2. 都市機能の拡充を目的に、土砂などで海を埋め立てて新たな土地を造成した。 | 3. 火山の噴火によって流出した溶岩が海岸線に到達し、冷えて固まることで土地が広がった。 | 4. 地球温暖化の影響で海面が低下したことにより、浅瀬だった場所が自然に陸地化した。 |
|---|--|--|--|
- 問5 九州南部の鹿児島県周辺に広がる、過去の火山活動による噴出物が厚く堆積して形成された台地を何といいますか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|--------|----------|
| 1. カルデラ | 2. 関東ローム層 | 3. 扇状地 | 4. シラス台地 |
|---------|-----------|--------|----------|
- 問6 東京から各都市への鉄道による移動時間を地図上の距離に置き換えた変形地図において、2010年から2014年の間に、九州南部方面の距離が他の主要都市と比べて劇的に短く変化した様子が示されることがあります。このような変化をもたらした主な要因として最も適切なものはどれですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|--|
| 1. 九州新幹線的全線開業により、山陽新幹線との直通運転が開始されたこと | 2. 格安航空会社（LCC）の就航が相次ぎ、空路による移動の選択肢が増えたこと | 3. リニア中央新幹線の先行区間が開業し、西日本方面への移動が高速化したこと | 4. 青函トンネルの開通により、本州と周辺の島々を結ぶ鉄道網が連結されたこと |
|--------------------------------------|---|--|--|
- 問7 九州・沖縄地方の産業構造について、人口密度が約632.7人/km²で、第3次産業の割合が約80.7%と極めて高い数値を示す県があります。この県の第3次産業がこれほどまでに高い割合を占めている背景として、最も適切な説明を選択してください。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 広大な平野を利用した大規模な稲作が行われ、農産物の加工業が発展しているため | 2. シリコンアイランドと呼ばれ、IC（集積回路）の生産工場が沿岸部に集中しているため | 3. 亜熱帯の気候や独自の文化を活かした観光業が、県の経済を支える中心となっているため | 4. 鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が古くから発展し、第2次産業を牽引しているため |
|--|---|---|--|
- 問8 九州地方にある阿蘇山は、中央部が円形に大きく窪んだ特殊な地形を持っています。火山活動によって火山灰や溶岩が大量に噴き出したあと、その場所が陥没してできたこのような大規模な窪地を何と呼びますか。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|----------|---------|
| 1. 扇状地 | 2. リアス海岸 | 3. シラス台地 | 4. カルデラ |
|--------|----------|----------|---------|
- 問9 日本の農業に関するある統計資料において、第1次産業に従事する人の割合が全国平均より高く、さらに食料自給率が190%という極めて高い数値を示している鹿児島県の特徴について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2024年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 広大な土地と冷涼な気候を活かし、乳牛の飼育を中心とした酪農や、大規模な機械化による畑作が行われている。 | 2. シラス台地と呼ばれる火山灰が堆積した土地が広がっており、さつまいもの生産や豚の飼育が全国トップクラスである。 | 3. 四国地方に位置しており、黒潮の影響を受けた温暖な気候を利用した野菜の促成栽培が産業の中心である。 | 4. 日本海側に位置しており、冬の積雪を活かした稲作が盛んで、銘柄米の生産に力を入れている。 |
|--|---|---|--|
- 問10 九州地方において肉用牛の産出額が非常に高い背景には、南九州を中心に広がる地形的要因があります。火山噴出物が積み重なってできたこの台地は、水持ちが悪く稲作に向向きであったため、古くから畜産業や畑作が発展してきました。この台地の名称として適切なものはどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. 牧之原台地 | 2. シラス台地 | 3. 武蔵野台地 | 4. 根釧台地 |
|----------|----------|----------|---------|
- 問11 九州南部に広がるシラス台地は、その土壌の性質から水持ちが悪く、かつては稲作を行うことが困難でした。このような自然環境を背景に、この地域で特に発展した農業の形態として最も適切なものはどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|--------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 1. サツマイモや茶の栽培、および豚や肉用牛の畜産 | 2. 水に恵まれた環境を活かした二期作による稲作 | 3. 果樹園でのリンゴ栽培と、大規模なブドウの生産 | 4. 冷涼な気候を利用したレタスやキャベツの高原野菜栽培 |
|---------------------------|--------------------------|---------------------------|------------------------------|
- 問12 筑紫平野において、同一の耕地で一年のうちに米と麦を交互に栽培する「二毛作」を可能にしている背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 化学肥料や大規模な農業機械を導入することで、土壌の養分を短期間で回復させるため。 | 2. 冬でも雪が少なく温暖な気候を活かし、土地を休ませることなく効率的に活用するため。 | 3. 夏場に発生しやすい台風の被害を避けるため、収穫時期を大幅に早める必要があるため。 | 4. 海外からの輸入農産物に対抗するため、米の生産を休止して小麦の専門農家へ転換するため。 |
|---|---|---|---|
- 問13 日本の主な工業地帯・地域を比較した統計資料において、製造品出荷額の総額が約8.5兆円と他の大工業地帯に比べて規模が小さく、産業構成の割合が機械工業約41.1%、金属工業約17.9%、食料品工業約16.5%となっている工業地帯はどこですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 京浜工業地帯 | 2. 中京工業地帯 | 3. 阪神工業地帯 | 4. 北九州工業地帯 |
|-----------|-----------|-----------|------------|